

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

作成日 H 26 年 3 月 20 日作成

<b>事務事業名</b>	『H25新規』関東甲信越小学校長研究協議会山梨大会参画事業 □ 実施計画事業	<b>所属部局</b>	教育委員会	<b>単位番号</b>	2013- 900094		
		<b>所属課室</b>	教育総務課	<b>課長名</b>	新津 岳		
<b>基本政策</b>	V 個性と文化を育む都市づくり	<b>所属担当</b>	学事担当	<b>担当者名</b>	米山 一樹		
<b>政策</b>	23 学校教育の充実	<b>予算科目</b>	会計	名称	款	項	目
<b>施策</b>	36 「生きる力」を育む学校教育の推進		01	一般	10	01	02
<b>事業期間</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	<b>法令根拠</b>		細目	細目		
<b>事業の内容</b> 事業の概要	事業の内容...期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 対象小中学校数22校。負担金=10000円/校	事業費の主な内訳 ( 25年度 決算見込 )	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	
		負担金	220				
							計 220

**1 現状把握(DO)**

## (1) 事務事業の目的と指標

<b>①活動</b>	大会への参加運営に関する負担金の支払い。
25年度活動実績	
26年度活動予定	事業なし。
<b>②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等</b>	
	市内の小中学校。
<b>③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)</b>	
	関東甲信越の小中学校長が一堂に会し、学校教育の推進を図る。
<b>④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)</b>	
	人間性豊かな社会を築き創造性を備えた子供を育てる学校経営の推進を図る。

<b>⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない</b>	名称	単位
ア 負担金		円
イ		
ウ		
<b>⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない</b>	名称	単位
ア 市内の小中学校		校
イ		
ウ		
<b>⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない</b>	名称	単位
ア		
イ		
ウ		
<b>⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない</b>	名称	単位
ア		
イ		

<b>(2) 事業費・指標の推移</b>		<b>単位</b>	<b>23年度 (決算・実績)</b>	<b>24年度 (決算・実績)</b>	<b>25年度 (決算見込・実績)</b>	<b>26年度 (予算・目標)</b>	<b>27年度 (計画・目標)</b>	<b>28年度 (計画・目標)</b>	<b>最終 年度 (トータルコスト・目標)</b>
年間トータル	事業費	国庫支出金 千円							
		県支出金 千円							
		地方債 千円							
		その他 千円							
		一般財源 千円			220				
		事業費計 (A) 千円	0	0	220	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人			1				
	延べ業務時間 時間								
	人件費計 (B) 千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)+(B) 千円	0	0	220	0	0	0	0	0
活動指標		ア 円							
対象指標		ア 校							
成果指標		ア							
上位成果指標		ア							

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成25年度単年事業である。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	単年度事業ではあるが、関東甲信越地区を持ち回りで開催している大会であり貴重な意見交換の場であることが今後も継続されることが予想される。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし。

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	□ 取り組みしている ⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	平成25年度単年事業であるため。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	〔H25新規〕関東甲信越小学校長研究協議会山梨大会参画事業	所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
-------	-------------------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 関東甲信越地区の小中学校長が集まり今後の教育についての研究会を行うためのものであり、教育振興に役立っている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 山梨県を会場として開催されるものであり教育全般について研究ことを目的としているため妥当である。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 平成25年度単年度事業である。
	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 研究会開催のための負担金であり、向上余地はない。
有効性評価	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 平成25年度単年度事業である。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 平成25年度単年度事業である。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 関東甲信越地区の小中学校長が集まり今後の教育についての研究会を行うためのものであり、教育振興に役立っている。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	単年度事業で関東甲信越地区を待ち回り開催している大会に各小中学校長が参加し、意見交換を行い、教育振興に活かしていく。
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																						
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">コスト水準</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">※ 廃止・休止の場合は記入不要</td> </tr> </tbody> </table>	コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>			※ 廃止・休止の場合は記入不要			
コスト水準																							
		削減	維持	増加																			
向上		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																				
低下	<input type="checkbox"/>																						
※ 廃止・休止の場合は記入不要																							
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																							
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																							
(2)改革改善案について																							
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成25年度																						
	成果優先度評価結果																						
	コスト削減優先度評価結果																						